

宗岡中だより

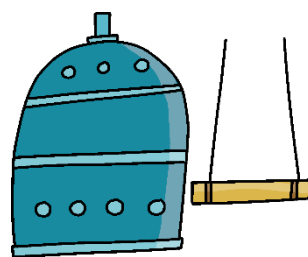


12月号 令和4年11月30日(水)
志木市上宗岡1-8-1 TEL 048-471-2241

「次への励みに」

校長 林 孝安

早いもので12月、師走となり、1年の締めくくりの月となりました。令和4年が終わろうとしています。学校は年度制ですので、3月末日までは令和4年度が続きます。コロナ禍での新たな生活様式が始まって約3年が経ち、最近では新型コロナウイルス感染症の「第8波」への危機感をあらわにする報道が相次いでいます。新型インフルエンザ等対策閣僚会議新型コロナウイルス感染症対策分科会の会長によると「医療の専門家からは新型コロナ単独で第7波を大きく上回るような感染拡大が起きる可能性があるという危機感が示された。ヨーロッパではワクチン接種率が高く、自然感染した人の割合も日本よりはるかに多いのに、コロナの感染が拡大している。社会経済活動が活発化していることなどを考えると、多くの専門家は日本でもこの冬、かなり大きなコロナの感染拡大が起きるおそれがあるという認識を共有している。これにインフルエンザの流行が重なれば医療体制にさらに深刻な負荷がかかるおそれがある。」と述べています。(NHK新型コロナウイルス特設サイトより抜粋)



そのような中、10月29日(土)の第48回文化祭、11月4日(金)の学校公開日には、保護者の皆様にはお忙しいなか、感染対策をしながら多数おいでいただきありがとうございました。また部活動見学会には、次年度入学予定の小学校の児童、保護者の方も多く来校されました。その中で生徒たちは、来校者に意識しながらも、頑張っって自分を表現しようとしている姿が見られました。特に文化祭、合唱コンクールでは、3年振りに保護者の皆様に参観していただいて開催ができました。本来であれば、全学年で自由に参観していただきたいのですが、体育館の大きさと生徒数、保護者数の関係により、学年ごとの入れ替え制で、各家庭1名の制限をかけさせていただきました。それにも関わらず、各学年で多くの称賛の言葉を、合唱コンクール実施後のアンケートから頂戴することができました。今後、学校における新たな生活様式を考えた、学校行事の実施を検討するうえで、励みの言葉となりました。今後も学校の主役である生徒のことを第一に考え、できる限りコロナ禍前の行事に近づけていきたいと考えております。この1年、地域や保護者の皆様には大変お世話になりありがとうございました。心より感謝申し上げます。今後も本校の教育活動にご支援を賜りますようお願い申し上げます。